



も く じ

- 1 表紙
- 2 元号が「平成」から「令和」へ
- 3 第14回 氷川まつり
- 4 令和元年度 一般会計予算
- 6 令和元年度 人事異動
- 7 新規採用職員紹介
- 8 消防団幹部紹介
- 9 風しん予防接種・肺炎球菌ワクチン予防接種
- 10 病児・病後児保育
- 12 まちのわだい
- 14 食中毒の注意喚起
- 15 けんこうだより
- 16 農業者年金について
- 17 立神峡だより
- 18 文化財つれづれ／八火図書館だより
- 19 町民文芸
- 20 暮らしの情報
- 25 定住自立圏イベント情報／伝言板
- 26 休日在宅医
- 27 5月カレンダー／ひとのうごき
- 28 ひかわっ子写真館/まちのホットライン

「平成」から「令和」へ

5月1日より、元号が『令和』に変わります。

『令和』は万葉集にある「初春の令月にして 気淑く風和ぎ 梅は鏡前の粉を披き 蘭は珮後の香を薫す」との文言から引用されています。

そして、この『令和』には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育

つ、という意味が込められています。

氷川町では平成30年4月から、町の中長期的なまちづくりの指針となる第二次総合振興計画がスタートしています。町民の皆さまとともに、総合振興計画の将来像である「小さなまちで、大きな幸せを感じる田園都市・氷川」を目指し、新たな時代のまちづくりを進めてまいります。



—— 今月の表紙 ——

氷川町の町木「梨」。
春にはきれいな花を咲かせます。



第14回氷川まつり

3月23日(土)から24日(日)にかけて、竜北公園で第14回氷川まつりを開催し、両日とも天候に恵まれ多くの来場者で賑わった2日間でした。

23日の前夜祭では恒例のカラオケ大会を開催し、夜桜が映える会場では自慢の歌声や、会場を笑いに包むパフォーマンス、勇壮なひのきみ太鼓の演奏と目の離せないステージに観客、出演者も大盛り上がりでした。

翌24日の本祭では竜北中学校吹奏楽部による

昭和、平成のヒットメドレーの演奏で華々しくステージの幕が開き、その後バルーンアートなどのストリートパフォーマンスの華麗な演技やキャラクターショーが行われました。

午後からは、そがみまこさん、杜このみさんの歌謡ショーがあり、来場者はその歌声に魅了されていました。

また、会場では各種団体による出店も行われ、まつりの雰囲気にも後押しされ大賑わいの様子でした。

